

2	正負の数：加法と減法 加法，減法， 加法と減法の混じった計算	年 組 番	/ 38問
	名前		

知

①正負の数の^{かほう}加法

同符号の2つの数の加法では、の和に共通の符号をつける。たとえば、 $(-2) + (-5)$ の場合は、 -2 のは2、 -5 のは5なので、その和7に共通の符号 $-$ をつけてとなる。

異符号の2つの数の加法では、絶対値のほうからほうをひき、絶対値の大きいほうの符号をつける。

②正負の数の^{げんほう}減法

減法では、ひく数のを変えて加法にして計算する。たとえば、 $(+8) - (-4)$ では、ひく数 -4 の符号を変えて、 $(+8) + () = +12$ となる。

技 1 次の計算をしなさい。

① $(+4) + (+4)$

② $(+3) + (+2)$

()

()

③ $(-6) + (-7)$

④ $(-3) + (-9)$

()

()

技 2 次の計算をしなさい。

① $(+4) + (-4)$

② $(-5) + (+5)$

()

()

技 3 次の計算をなさい。

① $(+9)+(-3)$

()

② $(+8)+(-2)$

()

③ $(-10)+(+2)$

()

④ $(-7)+(+2)$

()

技 4 次の計算をなさい。

① $(+5)+0$

()

② $0+(-9)$

()

技 5 次の計算をなさい。

① $(+1.5)+(+2)$

()

② $(-0.5)+(-3)$

()

③ $(+3.2)+(-1.2)$

()

④ $(-7.3)+(+4.1)$

()

⑤ $(-\frac{7}{4})+(\frac{1}{4})$

()

⑥ $(+\frac{2}{3})+(-\frac{1}{4})$

()

技 6 次の計算をなさい。

① $(+2) + (-3) + (+4)$

② $(-1) + (+4) + (-5)$

()

()

③ $(-2) + (+3) + (+2) + (-7)$

④ $(+5) + (-1) + (-7) + (-3)$

()

()

技 7 次の計算をなさい。

① $(+4) - (+1)$

② $(+3) - (-7)$

()

()

③ $0 - (-1.5)$

④ $(-8) - 0$

()

()

⑤ $(-12) - (-3.5)$

⑥ $(-\frac{2}{3}) - (-\frac{1}{3})$

()

()

技 8 次の計算をなさい。

① $16 - (-8) - 6 + (-5)$

② $5 - 3 + (-4) - 0 - (+3)$

()

()